



2023 年 7 月 12 日

各 位

会 社 名 明 和 産 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 吉 田 毅
(コード番号 8103 東証プライム)
問 合 せ 先 総 務 部 長 福 島 弘 久
(TEL.03-3240-9011)

インパクト/ESG投資ファンドへの出資に関するお知らせ

今般当社は、日本におけるインパクト/ESG 投資の先駆者である GLIN Impact Capital 有限責任事業組合（以下、GLIN）が組成する第 1 号ファンドに対し、出資を行ったこととお知らせいたします。

記

1. 本ファンドへの出資の狙い

当社は、企業理念である「明光和親」の精神のもと、公正明朗な企業活動・事業を通じて広く社会に貢献すること目指しております。GLIN のインパクト/ESG 投資及びその投資先への各種施策を通じて、社会課題の解決を目指す新たな取り組みに共感すると共に、本ファンドへの出資を通じて、スタートアップ企業とのネットワークの充実化ならびに各種社会課題の解決に向けた新たな技術・ビジネスモデル等の情報取得機会の強化を目的に出資を決定いたしました。

2023 年 5 月 19 日に発表いたしました『中期経営計画 2025』においては、「新たな事業創出を通じ、人と会社を成長させる」ことを基本方針としており、本出資を通じて GLIN のインパクト/ESG に係る知見を得ると共に、企業価値のさらなる向上に繋がる事業の創出に取り組んでまいります。

2. 本ファンドの概要

ファンド名称：GLIN Impact Capital 投資事業有限責任組合

共同代表：中村将人、秦雅弘、才木貞治、加藤有治

概要：

資本主義の発展と共に自律的に社会課題が解決される「よりサステナブルな資本主義へのアップデート」をミッションに、その実現に有効な手段がインパクト/ESG 投資の発展・拡大であると考え、少子高齢化・多様性社会への課題、農業/食料問題、環境問題、メンタルヘルス、教育格差等、日本が抱える社会問題を解決するミドル・レイターステージ未上場企業を投資先対象とする GLIN の第 1 号ファンド。投資先には上場をゴールとせず、上場後も社会的ミッションを中心に据えて大きく成長できる体制となるよう支援している。

3. 今後の見通し

本件による今期の連結業績への影響は軽微です。

以 上